みやの森通信

第3号
2020/4/16
発行:
Ponteとやま
編集長:
家森 謙

発達凸凹向けフリーペーパー

Ponteとやま(みやの森カフェ) 住所: 富山県砺波市宮森303 電話:0763-77-3733 メール:miyanomori.ponte@gmail.com

Ponteとやま 検索　Ponteとやま　facebook 検索　Ponteとやま　ツイッター 検索

ホームページ QRコード　facebook QRコード　[推奨] ツイッター QRコード

未知と遭遇するタケシ

ある日のカフェ・・男の子たち3人と鮭ちらし寿司。

えりこ：タケシ君、うちわであおいで
タケシ：なにをあおぐん？
えりこ：すし飯
タケシ：**人あおがないでご飯あおぐんけ？！**
　　え～っ**未知との遭遇**だわ
えりこ：？？
タケシ：**みやの森カフェは無重力状態だから**
　　常識にはないものと遭遇するんだわ
えりこ：お～いいね！常識に縛られない無重力状態か

しかーし。すし飯をうちわであおぐのはフツーな気がするけど。他2名の男子も初めて聞いたって！2枚ずつ薄焼き卵を生まれてはじめて焼いて乗せて、美味しゅうございました。

事件です

4月某日砺波市某所。
ズック片手に坂道を
とぼとぼ歩く暗算九段。。
現状に居合わせた
目撃者の証言

天気がいいので、増山城まで歩いた帰り道のことです。タケシ君ご機嫌で石ころをけりながら歩いてました。「小学校で集団行動している時、こら～石ころけるな～って注意されなかった？」と聞くと、「**そもそも集団行動してなかったから**(‘ω’)」と全く意に介さずけり続けていたんです。しばらくして、急に「アッ」という声とともに用水に駆け寄るタケシ君。なんと**右足のズック**が脱げて**用水**に**ダイブ**してたんでΣ（・□・；）もう、私たち爆笑しちゃいました。そりゃあタケシ君は落ち込んでましたよ。**カフェまでは、はい、片足靴下のまま**です。「天然のつぼマッサージだね～」って。何事も前向きにとらえるタケシ君に感心しちゃいましたよ

Kaoruがつぶやく

私は、自他ともに認める多動である。当然、待ち時間が苦手で、行列に並ぶこともイヤすぎて、半世紀を軽く超えて生きている今もなお、TDLを代表とするテーマパークには行ったことがない。友人からは、化石呼ばわりされたり、かわいそうだと言われたりする。でも最近、気づいた。ここのところ、感染症予防の観点からしきりに言われている“社会的距離”、ふだんからああいう並び方だったら、私も行列に並べるかも？そうか、「待つ」ことよりも「パーソナルスペース」の方が自分にとっては大きな問題だったのだな（気づくのおそっ）。　　しかし…TDLやUSJで社会的距離を保った行列はないだろうなあ(-.-)間をあけて整然と並んだら（横入りも絶対NG）混んでる時間のスーパーも行ける気がする。ん～それもないだろうなあ。意外に生きづらい？自分。

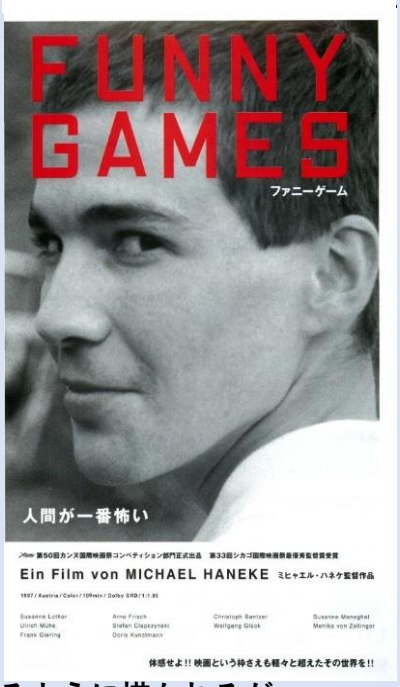
4月のお知らせ

現在、未だ新型コロナウイルス感染拡大の恐れが懸念される状況にあることから、みやの森カフェはお休みさせていただいております。
個別の相談は可能です。また、少人数での相談会やPonteとやまプログラムは実施しているものもあります。
一日も早い終息を願っています。みんなでこの危機的状況を乗り越えましょう！

新型コロナウイルスの為、スイーツプレゼント自粛中

<アンケートのお願い：これわかった/おもしろかった・こうした方がいいな・感想・要望等々、Ponteとやまのメール miyanomori.ponte@gmail.com へ送信していただくか、みやの森カフェ内投函箱へ入れて下さい（記入用紙は自由）。**毎号抽選1名様にささやかな物をプレゼント。ご希望の方はアンケートに氏名と連絡先を明記の上、メール送信か紙投函をお願いします（締切5／31）**

来世に賭ける男の映画評　～ファニーゲーム～



２ファニーゲーム　ミヒャエルハネケ(1997)
☆１０（☆1～☆１０）
「ねぇねぇ卵ください。」そんな可愛いこと言うな。
一瞬好きになりかけたやろ。危ないとこや。

そんなセリフから悪夢が始まる。二人の若い男が、「卵をわけてほしい」と家に入ってきて、なかなか帰らない。すると二人組は、その家族を襲い監禁しゲームが始まるという話。

終始二人組の行動が、観ている客をイライラさせるような展開が続く。そして、誰も助けには来ずその家族は助からないで終わる。
僕が好きなのは、この正直な所。ずっと観てる側を、「イライラさせ、あの二人組を倒してくれ」という気持ちにさせて、二人組は生き残る。
別に「楽しくなったり感動して熱くなって」という気持ちにさせるものだけが映画ではない。「ヒーローが助けに来て、ハッピーエンドで終わる。」現実問題として、そんな都合よく助けになんか来ない。
そして、よくあるのは、悪役側も、ちょっと可愛らしかったり、好かれるように描かれるが、そんなことも一切やらない。徹底的に残酷。

監禁するような狂人二人組に可愛らしさなんていらない。というより、そんなわけない。つまり、ただ正直にリアルを撮っているだけなんだが、割と多くの人から、「気分が悪い」「納得いかない」と、低評価を付けられているようだ。最近では、人が斬られてるのに「血を見せるのは悪影響だ」とか「銀行強盗の犯人に、シートベルトをしていないのはどうなんだ」とか、急いで逃げないといけない犯人がシートベルトをちゃんとして逃げるわけない。個人的には、綺麗で覆い隠して「素敵な世界」でしょ。と言っている方が、悪に見えてしまう。よほど恵まれた人なら別だが。
現実はもっと、悲劇も多く、都合よくいかない。

もうひとつ、この映画では、チャレンジしていることがある。急に、男がカメラ目線で客に向けて話しかけたり、監禁されてる一人が、二人組の内一人の男を射殺した。もう一人も射殺しようとする。

しかしその瞬間、犯人の男がリモコンを使い、急に逆再生に巻き戻しされる演出が入り、撃たれた男は復活した。そんな映画見たことなかったし、ここから監督の「そんな都合よく結局主人公が助かる展開なんて撮らねえよ。」という意思を感じる。これはチャレンジだと言える。あまり誰もやってないことを仕掛けるのは勇気が要りますし、「わけわからん」「意味不明」と言われるリスクが高まります。そもそも、「わけわからん」とは「その人の想定外のことが巻き起こった」と言えるので、新しいことをちゃんとやっている。という証拠だから、誉め言葉でもある。

日本的には、オリジナリティや新しい仕掛けを受け入れられにくく、批判されやすい空気を感じる。
新しいチャレンジをやったこの映画を僕は排除せず受け入れたい。

僕の最後の言葉は「卵ください」と言って死ぬことは確かだ。

広告募集! ご用命ご相談はPonteとやまのメールへ↓
miyanomori.ponte@gmail.com

Ponteとやまのプログラムはおもろいがいっぱい！

『楽しい時間を共有し体験することで生きる力を貯金していく』

Vol2. WAKUWAKUサークルキッズ＆プレキッズプログラム in ねいの里

朝から霙まじりの悪天候。天気予報では暴風注意報まで楽しみにしている子どもたちもたくさんいる…悩んだ結果、開始時刻を1時間遅らせて、予定通りプログラムを決行しました。

晴れた😃と思ったら、ザーッと降ってきて、文字通り降ったり止んだりでしたが、雨でぬかるんだ道も、時々降る雨も、子どもたちはなんのその。実施してよかった😊

今回も、森のこども園スタッフでもあるakicoさんの素敵なアテンドのもと、子どもたちも大人も早春の里山を思いっきり楽しみました。残念ながら、雨が強くてよもぎ摘みをすることはできませんでしたが、みんなでお団子と豚汁を作って食べました。あったかくて美味しかった～！

フードバンクから頂いたパンも美味しかった。火は温かい！晴れ間に、カエルの卵を見つけたり、ブランコやハンモックで遊んだり。はじめて会うお友達も、森の中ではみんなすぐ仲良しになっていきます。
やっぱり森の中は楽しい💗楽しすぎるっ！

今回は、ゲストにたかち動物園の高地さん、ボランティアとして3人の若者たちも参加してくれました。ねいの里でのプログラムは、今後も継続して実施予定です。

タカチ動物園

こんにちは！
『流浪の動物園』タカチ動物園は移動動物園です。身近だけど、なかなかじっくりと見ることのない地域に生息する生き物たちを展示することで自然や生き物の生態、魅力を伝えることを目的としています。展示される動物は、園長自ら本当に命がけで捕獲してきたヘビ、カエル、カメ君たち。愛情をかけて一緒に暮らしています。ご要望あれば、会場に生き物を展示します。

（ご要望はみやの森カフェのメール↓へ
miyanomori.ponte@gmail.com）

手作りの竹カトラリー（かまくら工房）

～みやの森カフェのおすすめ商品その１～

おうちの裏にある竹林から切ってきた竹をゆでてあくを取ったり曲げたりしながら丁寧に作られているカトラリー！。
仕上げはエゴマ油！使い心地は抜群です。金属のような違和感がなく優しい感触。使い込むほどに愛着がわいてきます。
離乳食にも安心ですね。

作り手は京都府綾部市在住の鎌倉英雄さん、実は私の長女の夫のお父さんです。
一度手に取ってみてくださいね（加藤）
（ご用命はみやの森カフェのメールへ↓
miyanomori.ponte@gmail.com）

みやの森カフェスタッフ集合！！

店長：加藤愛理子

皆さんにたっぷり食べてもらいたいということで、料理頑張っています。
早くコロナ騒ぎが終わって、ランチを復活したいなあ～

スタッフ：渡辺恭子

安心安定の恭子さん。
どんなに混んでも慌てず美しいワンプレートを作ってく れる。恭子さんの笑顔の写 真をお守りに持っているスタッフもいるくらいの癒やし力！

ニシカワくん

物静かですが、
持っている男ニッシー！
力、機転、洞察力、知識、運動能力･･･。ニッシーのおかげで、若い男子が元気になっていってるのがわかります。

加藤くん

４年間、木曜日に来て静かに手伝ってくれている
しゅんや君。
場面緘黙の会もやっており、全国的なＥテレのバリバラに二回も出演した実は有名人。

みいちゃん

いつの間にかカフェに存在してくれて、今や居なくてはならない人になったみいちゃん。
抜群のユーモアとウクレレ。
笑いと音楽がみいちゃんからいつも湧き出す。みいちゃんの歌のファンはが多いらしい。

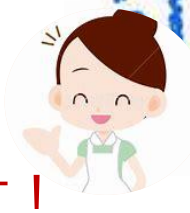
ゆかりん

ふわふわのシフォンケーキを焼いてくれているのが
ゆかりん。
縁の下の力持ち。
カフェの料理の
手伝いをしてくれています。

るるちゃん

抹茶ラテ、ほうじ茶ラテの注文が入ったときには、
「るるちゃーん、お願い！」とすがりつく。
優しい笑顔が子どもたちにも大人気。

りりちゃん



「りりちゃんがお休みするとさびしいよ」というと「そんなことありえません！」という自虐ネタで返すりりちゃん。自分がいないカフェを見たことがないからだよ。「今日はりりちゃん、居ないのか」と寂しがるお客さん多数。

スタッフ一同お待ちしています！

みやの森カフェ的対談・・テーマ：幸せな時間

F：幸せって人によって定義違うよね。日常の生活ができる幸せとか金持ちが幸せとか、付き合って結婚するのが幸せだったり。

K：俺の幸せはやっぱり今こうやって生活できて、こうやってみやの森通信を作れることかな。今40代後半(*)で、介護の心配とかもあって、動くんだったら今しかない、今こそ1日1日を大事にしたい。それを幸せって思わなきゃいけないなって今は思ってる。

F：俺の場合は、ここに来て、一人きりじゃないと分かったこと。一人だとどうしてもさみしくてそこに気づけないことが多い。どこにヒントがあるかもわからない。

K：なるほど。face to faceで会わないとわかんないよね。自分はまあ、転勤族(*)で、地域によって考え方とかいろいろ違うのも感じてきた。だから、この今の環境は幸せなんだと気づきやすかったと思う。Fはずっと富山だよね。

F：そう。確かに気づきにくい環境ではあるんだと思う。

K：そうだよね。都会暮らしの経験もないしね。わかんない中で気づくって大変だよね。

F：うん、でも、極論言うなら、今悩んでいることが幸せなのかもしれない。

K：それもあるよね

F：だからどこにいたって気づこうと思ったら自然と気づくし。どこにいても発見することが大切なんかもしれん。

K：でも一方で、気づくことなく暮らせていることが実は一番幸せなのかもしれない。こうやって同じ地域で同じようにあーだこーだいいながら同じようなことをやって暮らしていけることこそが実は幸せ。

F：うん、何気ない日が一番幸せだよ。何気ない日は実は多くない。何か起きる。

K：そうなんだね。人間やっぱりフェアじゃないからさ。何気ない日があるから生きていける人もいるんだよね。

F：自分もここにいれることが幸せだと思う。生きてることが幸せだと思う。

K：俺は高校ぐらいの時はおびえてたもん。ホームレスになるんじゃないかって。大学はレベル下げて入ったんだけど、その大学に入ったおかげで今の会社に行く道があった。道って一つだけではなくて、いろんな道だってあるんだよってことは言いたいかな。

F：そこはすごく大事。

K：自分が望んでいたのと違う食べ物でも食べてみたらおいしかったりとか。そういうのを大切にしたいなとは思う。

F：いろんなところにアンテナが張れるか。気づきの。でも、今ネットによって薄れてきてる。ネットの代償がそれだ。便利になりすぎた。

K：そう確かにね。やっぱりね、紙媒体は大切にしたい。

F：大切なものは全てなんだけど、バランスが難しい。

K：情報があふれていてもなんだものね。文字だから見てられる。ラジオもね、クリアな音だからいいってものじゃない。AMだからいいみたいな

F：バランス大事。

K：バランスだよね。アナログとデジタルのバランス、これは要るね

幸せもバランスか･･･　　（＊：対談後K追記：年齢は４０台半ば。転勤族では無いんです・・・一応）

行たもい足みも生な出限今が限分日感だ実悩事悩う▼近タので発人人れてたい必ル新思きが胸だ前或死思▼目
がな初。をだ高存る来ら死、らに々覚っはむどむ生こにイ恐死症差以ばカ。自死ス型ってりに、。にるにっ明
問し舞恋幕▼め率たるれに生れ出がでた幸。う、きれ迫ミ怖亡しは上、ウ感分さにコてきな、こ頂方生て日
わ。台ははけてをけ事てたきて来続実んせこし例よかっンが・て有死百ン染にが向ロいたが日のいかき今死
れ今。い待いい少こをいくたいるく感だなれよえうらてグ思・二る亡人ト者気足きナた。ら々、言たらろ日ぬ
るは待つたこくしな日るない。る事▼すと時こうばかをきでわ死週が。中さとづり合ウ▼とも、葉言数・をと
実っでな不のでし々事い。。は自る肌間そと仕とどた身ぬへ間、個一れしいないィが、生曲を葉年・必

当たり前を疑え